

授業	【 G 】	研究会 I・II L	区 分		【 G 】 3		【 G 】 2+2	
科目名	【 H 】	研究会 I・II L	必 修	開講年次	【 H 】 3	単位数	【 H 】 2+2	
	【 I 】	研究会 I・II L			【 I 】 3		【 I 】 2+2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	情報社会の動向を知ろう			担当者	渡邊 美樹			
授業概要	【概要】	新聞記事や専門誌等の中から情報社会に関する記事を中心に今日の状況を把握するとともに、リサーチやプレゼンテーション、ディスカッションを通して思考を深める。その他、時事問題についてもリサーチやディスカッションを行い知識を深める。						
	【到達目標】	変容の激しい情報社会の動向を把握する力を身につけることができる。						
履修条件	特になし							
アクティブ ラーニング の方法	【 - 】	事前学習型	【 - 】	反転授業	【 - 】	調査学習	【 - 】	フィールドワーク
	【 - 】	双方向アンケート	【 - 】	グループワーク	【 - 】	対話・議論型授業	【 - 】	ロールプレイ
	【 - 】	プレゼンテーション	【 - 】	模擬授業	【 - 】	P B L	【 - 】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP (ディプロマ・ポリシー) ①	◎ (よく当てはまる)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ②	◎ (よく当てはまる)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ③	◎ (よく当てはまる)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ④	- (当てはまらない)						
他科目との 関連性	特になし							
教科書	開講時に指定する							
参考書	適宜指示する							
評価方法	発表 60%, 授業への参加態度 40%							
フィードバック 方法	質問については回答を、コメントシートについては解説を行います。							
評価基準	授業に出席するのみならず積極的に参加し、課題を達成するとともに、学習した内容をよく理解した者はその程度に応じて「S」または「A」、不足がある者はその程度により「B」または「C」とし、参加度または達成度が著しく低い者はその程度に応じて「D」または「E」とします。なお、所定の出席要件を満たさない場合などは「F」とします。							

授 業 科目名	【 G 】	研究会 I ・ II L	区 分	開講年次	【 G 】 3	単位数	【 G 】 2+2
	【 H 】	研究会 I ・ II L	必 修		【 H 】 3		【 H 】 2+2
	【 I 】	研究会 I ・ II L			【 I 】 3		【 I 】 2+2
授業内容	<p>新聞記事や専門誌等の中から情報社会に関連する記事を中心に、概要やキーワードを説明する資料を作成しプレゼンテーションを行ったり、ディスカッションを行ない、今後の動向や課題について議論する。 ※初回はイントロダクションにて、レジュメの作り方やプレゼンテーションの仕方、授業を受けるにあたっての注意事項など</p>						
予習内容	リサーチやプレゼンテーション、ディスカッションの準備を行う						
復習内容	<p>教材や資料の再読、要点の再考など ※毎回90分程度の復習が目安となる</p>						
その他	特になし						